

令和7年11月12日(水)に開催した令和7年度第8回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 選考による特任教員の採用について

ア 趣旨

事務局から、2名(令和8年3月末で特任教員としての任期満了の1名、定年退職する1名)の教員について、いずれも後任に適任者を採用できなかったことを主な理由とし、規程に基づき、選考により特任教員として採用したい旨、説明があった。採用後、引き続き学部・大学院の科目を1年間担当いただく。

イ 主な意見・質問

- ・来年度も同様に公募をするのか。
→今回も応募者自体は複数名あったため、条件を見直しながら再度公募を行いたい。
- ・良い教員は貴重で、探し続けなければならない。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 特任助手の採用について

ア 趣旨

事務局から、令和7年6月25日の役員会で承認されたデザイン学部特任助手(デジタルアプリケーション分野、建築設計分野)公募の採用候補者を選考する面接を実施し、2名(各分野1名)の候補者が決定したので、その採用について意見を求める旨、候補者の応募書類をもとに説明があった。

イ 主な意見・質問

- ・候補者について、入職後も研究・制作活動を続けていきたいという意思があるとのことで、学部全体でサポートしていただきたい。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) 特任助手の公募について

ア 趣旨

事務局から、令和8年4月1日付け採用予定の特任助手1名（金属加工分野）の採用募集を行う旨、スケジュール等とともに説明があった。

イ 主な意見・質問

- ・日程がタイトだが仕方がない。良い人が見つかることを期待する。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(4) 非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

事務局から、来年度のデザイン学部科目「建築設計演習Ⅰ」を担当する非常勤講師について、新たに1名を委嘱したい旨、候補者の経歴とともに説明があった。

イ 主な意見・質問

- ・居住地も近く実績も申し分ない。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

以上